



秩父別町立秩父別中学校 学校だより

平成30年 2月 1日発行 第31号

秩父別町2条2丁目 Tel 0164-33-2650

発行責任者：校長 中島 淳

編集：教頭 佐々 謙彰

新年度に向けて

校長 中島 淳

1月16日に、第3学期の始業式を行いました。冬休み中は大きな怪我や事故の報告もなく生徒たちの明るく元気な顔を見ることができ大変うれしく思います。休み中も学校内外でいろいろな活動に取り組む姿を見ることができました。部活動では、バレー部が精鋭集う全道キャンプ（芦別市）に参加し、秩父別中学校の名を知らしめました。吹奏楽部は、深川市・岩見沢市で行われたアンサンブルコンクールで素晴らしい演奏をし高い評価を受けました。野球部は、練習の後、「勉強会」に参加するなど文武両道で頑張っておりました。

ところで、昔は誰もがお正月を迎えると、「今年は〇〇歳になる」といってお正月に年をとっていたように思います。でも、よく考えてみると私たちの命というものは、年齢よりももっと年を重ねていることになります。私たちの中に流れている血液は、親から受け継ぎ、親はまたその親から・・・とさかのぼっていくと何千年、何万年も前から受け継いでいることになります。ですから、私たちの命は自分の年齢よりもはるか彼方からずっと年を重ねているのです。ここに、命の不思議さと悠久ゆうきゆうさを感じます。しかし、私たちが受け継いできたのは命だけではありません。・・・火を発見しそれを生活に組み込んできた知恵、言葉をつくり、それを使って自分たちの文化や社会を創り上げてきた努力等々、体験から獲得し受け継がれてきたものが、今日の文化の発展や人類の進歩を生みだし、わたしたちの生活を支えてくれています。

今年も生徒たちが豊かな体験を積み重ね、じっくりと考えてそこから絞り出された知恵を身に付け、たくさんの人と豊かな交流をもつことを願って止みません。

この三学期は約2ヶ月という短い期間ですが、その間において今年度の教育活動をしっかり見つめ直し、来年度の計画を立てる大事な時期でもあります。ご家庭でもお子さんの成長を様々な観点から見つめ、たとえ些細ささいなことでも成長への変化を発見したら大いに認め励まし、新学期に向けての意欲を喚起してほしいと思います。

『2月の行事予定』 2月は逃げる。時間がたつのが早いですよ。

- 1日(木) 職員会議(新年度計画会議) ←8日から変更になっています。
- 2日(金) 1, 2年生学力テスト
- 3日(土) バレー富士スポーツ杯(富良野)
- 5日(月) 町教研第4回部会
- 9日(金) 1, 2年生スキー学習②
- 11日(日) 建国記念の日 バレー滝川市教育長杯(滝川)
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 各委員会
- 14日(水) 第4回参観日 懇談会 学校評議員会 公立高校推薦入試
- 16日(金) 私立高校入試、入学説明会
- 19日(月) 校内研修
- 21日(水) 預金日
- 22日(木) 職員会議
- 23日(金) 全校集会
- 26日(月) テスト3日前部活動中止(～3月1日)

『バレー部2つの大会で好成績』

20日(土)、21日(日)、北竜町でジュニアキャンプ兼親善大会が行われました。レベルの高い北空知6校が総当たりで対戦しました。1日目は沼田中、深川中、2日目は北竜中、雨竜中、一已中をそれぞれ2-0で勝ち、5戦全勝で優勝しました。

27日(土)は、雨竜町で優秀チーム招待大会が行われました。この大会は、北空知の他に、上川や留萌などで勝ち上がったチームが集まる大会です。予選ブロックは、深川中に2-0で勝ち、決勝トーナメントは、岩見沢豊中、富良野東中にそれぞれ2-0で勝ち決勝戦へ。決勝では前回の大会で対戦した江別中央中と対戦し、0-2で惜しくも敗れ、準優勝でした。今週、来週もバレー部は大会が続きます。怪我と病気により一層の注意を払い、頑張ってもらいたいものです。



3年生1名が、1月26日(金)に高校の合格内定をいただきました。おめでとうございます。あと15名、15の春を目指し、ラストスパートです。